

Donor Families & Recipients

VOICES

—こえ—



Volume

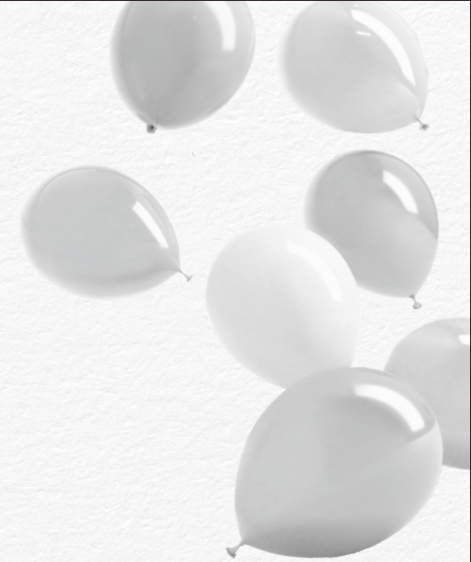
24

レシピエントからドナーファミリーへ、ドナーファミリーからレシピエントへ
それぞれをつなぐ感謝の声



VOICES

—こえ—



目次

患者様からのお手紙

1

Letters from Recipients

ドナーファミリーからのお手紙

23

Letters from Donor Families



VOICES

—こえ—

患者様からのお手紙

Letters from Recipients

千葉県

60代女性より

平成15年に右眼角膜移植をしていただいてから21年が経ちます。年と共に色々衰えが増えてきましたが、いただいた角膜が元気でいてくれるおかげで、日々つつがなく過ごしております。

日差しが強い季節には帽子やサングラス、乾燥する季節には保湿の目薬と注意を怠らず、これからもいただいた角膜と共に、年を重ねていけることを願っております。

ドナー様、ドナーファミリー様 感謝申し上げます。

福島県

90代女性より

角膜移植をして頂いてから、もう20年近くなります。

目の調子はほとんど変わらず、雑誌も新聞も読め、台所では野菜を刻むこともできます。

角膜を御提供下さったドナーの方や御家族の方に、心から御礼申し上げます。

私ども家族も何かのお役に立てればと、献体の意思表示をいたしました。当分は生きて行けそうですが、天寿の尽きた日にはお役に立てるか、期待しております。

神奈川県

80代男性より

角膜移植を受けてから、もう35年も経過しました。以前は電車やバスで移動するのも大変でしたが、今は全く問題ありません。

サクソスを習い始めて16年になり、楽しんでます。最近では小さな音楽会を計画して、バイオリン、チェロ、ピアノ、琴、オカリナなどの人達と、楽しんでます。

本当にありがたい事です。

静岡県

70代男性より

早いもので、東日本大震災から13年がたちました。その年に左右の目の角膜移植手術をしていただいた結果、ひどかった乱視がなくなり、免許証も取れる程の視力に回復しました。手術後も安定しており、家族ともども喜んでます。

小学校の頃から「おじいちゃん、だいじょうぶ!」とって手をつないでくれた孫が、大学生になった今でもいっしょに歩く時は、手をひいてくれます。

角膜を提供して下さった御家族の方々、先生方、スタッフの皆様方のお陰様と、心より感謝しております。

東京都

60代男性より

令和5年に3度目の角膜移植手術をしていただきました。

御家族様、御親族様の大切な角膜を提供していただき、本当にありがとうございました。誠に恐縮しますとともに深く感謝しております。いただいた角膜を大切にし、治療を続けていきたいと思えます。

神奈川県

50代男性より

昨年（2023年）秋に左眼に3回目の角膜移植手術を受けました。手術前はぼんやりとした見え方でした。でも今はおかげ様で、とても綺麗に見えるようになりました。美術鑑賞が趣味なので展覧会にはよく行きます。手術前は作品の紹介、解説が良く見えず、もどかしい思いでした。でも今は読めるようになったので、展覧会をより楽しむことができるようになりました。これも移植手術のおかげです。

角膜を提供してくださったドナー、そしてドナーの家族の皆様、そして執刀してくださった先生、そして手術のスタッフの皆様には感謝しています。

角膜移植手術はとても素晴らしい医療だと思います。もっと多くの人々が角膜移植手術を受けられますように。視力を取り戻すことが出来ますように。

神奈川県

80代女性より

2019年角膜移植を受け、日常生活に支障なく過ごしております。

角膜をご提供下さいましたドナーの方、そしてそのご家族の方々に、心から感謝しております。何度も、何度も、感謝の気持ちをお伝えしたいです。

千葉県

60代女性より

角膜移植をして13年がたちます。

私に角膜を提供してくれたドナーさん、御家族様ありがとうございました。見づらいあのつらい時から移植して13年…

角膜さんはまだがんばって、私に見る力をくれています。

これからも一緒にいろいろな物や景色など見つけたい、今、見えることに感謝して!

角膜移植をしてよかったと、心から思っています。本当にありがとうございました。

千葉県

60代女性より

持病をこじらせ、突然両眼の角膜に穴があいてしまいました。両眼の角膜の穴をふさぎ、白内障の手術をし、内皮細胞の角膜移植手術を受け、3年の間に7回の入退院。

今、大好きな物を見て、子供や孫の顔も見て、幸せに暮らせるのは、ドナー様、そのご家族様の崇高なご決断のおかげ、先生や看護師さん皆様のおかげだと思っています。

一生感謝しながら、共に楽しく生きていく。チームで明るく生きていきましょう。最後の最後まで私と一緒にいましょう。

本当にありがとうございました。心からの感謝をさせていただきます。

「素敵な愛」をありがとうございました。



神奈川県 40代女性より

大切なご家族の角膜を提供して下さい、本当にありがとうございました。おかげで眼球を失わずに済みました。心より感謝申し上げます。

今後、視力を戻す治療を続けていく事が出来ます。ご家族様の想いと共に、角膜を大切に致します。

東京都 ご両親より

この度は角膜をご提供いただきありがとうございました。

子どもは両目が先天性の角膜混濁で、近くのところしか見えない生活を送っておりました。移植手術を受け、世界の見え方が今までとは全然ちがって見えていると、子どもも実感しており、喜んでおります。

ご提供してくださったドナー様、本当にありがとうございます。

また、ご家族様のご健勝ご多幸を、お祈り申し上げます。

千葉県 50代の女性より

今年も暑い夏だと思いますが、ドナーファミリーのみなさま、いかがお過ごしですか？

私は角膜移植手術をうけてから、今年で9年経ちましたが、経過は順調です。私の一部になった角膜を、これからも大事にしていきます。

ドナーの方、主治医の先生、いつも感謝しております。ありがとうございました。

東京都 60代女性より

ドナーファミリー様・ドナー様へ

毎日、感謝の気持ちをずっと持ち続けて生活しています。

朝晩かかさず手をあわせています。定期的な通院や目薬も続けています。

本当にありがとうございます。

長野県 70代女性より

私は両眼性の疾患で、長年治療を受けています。病名を知らされた頃は、不安と混乱からのスタートでした。徐々に進行し、症状が悪化するまでの間に、病気について、角膜移植について、ドナーの方からの角膜提供のことなど、理解が深まるようになりました。

そして、8年前に右目、今年の夏に左目の角膜移植手術を受けました。お2人のドナーの方から角膜を提供していただきました。今は術後の経過も良好で、視力も回復し、日常生活を送っています。

手術前の不安から、手術後に視界がくっきりとし“戻った”と安堵した喜びは忘れられません。ドナー様、ご家族様の、角膜提供に至るまでの深い思いをしっかりと受けとめ、心からお礼と感謝を申し上げます。

これからの私にできることは、小さなことでも人に手を差しのべられる生き方と、提供していただきました角膜を大切に、ともに歩んでいくことと思っております。ありがとうございました。

千葉県 50代男性より

親愛なるドナーのご家族の皆様

私が視力を取り戻すことができたのは、ご提供いただいた貴重な角膜のおかげです。

この無償の贈り物に対する私の深い敬意と感謝の気持ちを、お受け取り下さい。彼らの魂は、私の視力を通じて生きています。深い感謝を込めて。

神奈川県

70代女性より

右眼の角膜移植手術を受けてから、12年が経過しました。ありがたい事に角膜が頑張ってくれていて、見えています。左眼は昨年3度目の移植手術でしたが、お陰様で見えています。

テレビを見たり、料理をしたり、庭仕事をしたり、いつもの普通の日常生活が出来る事が有難く、見える事の幸せを感じています。眼を大切にしながらの生活を心がけたいと思います。

この見えている幸せは、角膜を提供してくださったドナーの方、そのご家族の理解、手術してくださった先生方のおかげです。本当にありがとうございます。

埼玉県

70代男性より

お陰様で角膜移植から早や3年が過ぎました。朝晩に角膜提供者に感謝のお祈りをしております。

人間の五感、視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚の一つでも障害があると、不自由な生活に陥ります。健康な時は全く感じず、当たり前前の生活を過ごしている方が多いようです。五感の一つでも不自由があれば、日常生活に支障が出て参ります。

今は毎日、健康であること、眼の見えることで、色々な情報を得る事が出来ます。聴覚も視覚に次ぐ大事な感覚器官です。全ての臓器（五臓）心臓・肝臓・腎臓・膵臓・脾臓にも感謝しています。

命ある限り大事に使わせて戴く事を、角膜提供者に誠を捧げております。朝目覚めた時と就寝時は、今日一日を無事無難に使わせて戴く御礼のお祈りを致しております。

視覚障害者が地元にも沢山おります。iPS細胞での角膜移植が可能になる日が早く出来る事を、祈っております。

福島県

50代女性より

“今、空を見る事ができている”“今、遠近にある小さな草花に気づく事ができる”そんな数々の身の回りにある物、出来事が、全て愛おしく、素晴らしく、輝きを感じる毎日があります。

私は、幼少期から成人になるまで、見える物、景色に不自由はありませんでした。成人を幾年かしてから免許取得にあたり、人生初めての不自由な視力に気づかされました。そこから20年程で、左の目は、ほぼ明かりがある事だけで、形、景色の認識は出来なくなっていました。主治医の先生から角膜移植のお話がありましたが、不安と恐怖で悩んでから4年近くたってしまいました。しかし、左目が見えない為に、右目の視力に影響が出始め、再び先生より背中をおされた形で、決断しました。術後直ぐに視界良好となった訳ではありませんでしたが、日を追うごとに、マッチするコンタクトも合わせていただき、自分の目から、形ある物、景色が、色が、目視出来る様になり、広がる世界がとても新鮮で、とっても感無量です。

こんな幸せを下さいましたドナーの皆様、そしてこの様な素晴らしい世界を見せて下さいまして、ありがとうございました。

東京都

70代男性より

外傷により角膜を損傷し、お世話になりました。その後順調に回復し、今日に至っており、角膜を頂戴してから10年近くたちました。この10年間、何不自由なく仕事、その他をこなせたのは、ご提供者や提供することを決意されたご家族の方のお陰と感謝しています。

ご提供者や決意をされたそのご家族のお気持ちを考えると自分がその立場であったらどうだろうかと考えたり、自分だったらドナーになれるかどうかと考えると自信がありません。本当に大変なご意思をいただきありがとうございました。

千葉県 70代女性より

令和4年11月、角膜移植の手術を受けました。現在迄、何の違和感もなく、快適な生活を日々おくらせていただいております。これもドナーの方、ドナーの御家族の皆様、そして手術を担当して下さった医療従事者の方々のお陰と、感謝の気持ちを忘れてはいません。

献眼という尊い決断をされたドナーと御家族には、改めて感謝したいと思います。

本当にありがとうございました。

千葉県 70代女性より

角膜を提供して下さいまして本当に有難うございました。この気持ちはずーっと思いつづけることと思います。

今年の10月で2年になります。手術日がきまり、私が頂いていいのか考える時間があり、自分は本当に運がいいと、皆から言われました。

提供して下さいました方、手術をしてくれた先生、その他大勢の人達の助けをえて、無事手術が終わり感謝の気持ちしかありません。有難うございました。

東京都 60代女性より

私は移植手術を受けて半年が過ぎました。今迄長い間弱視で過ごしてきました。今その視力が良くなると、とても期待をしております。苦痛に思っていた仕事も楽しいと思えると、信じています。

私にはお二人のドナー様がおります。ドナー様、ご家族様のお気持ちに感謝して、私が前向きに生きていく、この先もずっと想い続けていく事が、私に出来る事だと思っております。

有難うございます。

千葉県 80代女性より

70才で右目角膜移植の手術を受け、その後、左目、右目、右目と手術をして、早や12月で90才になります。今のところ普通の生活が出来ています。毎朝、右目、左目と片手をあてて、今日も見えていると確認して、キチンと清浄綿で拭いて目薬を差しています。色々と不便もありますが、まわりの人達に助けられてがんばっています。楽しんで暮らしています。

感謝あるのみです。有難う御座います。

神奈川県 80代女性より

手術の時、先生はやさしく「大丈夫ですよ」と声を掛けて下さり、胸をなでおろしたこと、忘れられません。お陰様で運転免許の更新も出来ました。

何よりドナーの方やその御家族の方々には、心から感謝いたしております。残り少ない人生を精一杯生きていきます。ありがとうございました。

埼玉県 60代女性より

私は、緑内障という病気を患い、親身になってくれる先生に出会い、移植により視力を回復することができました。それまでは、大好きだった読書もできずの生活でした。思いやりのある上司のお陰もあり、19年間仕事することができ、今は年金生活ですが、元気に過ごすことができています。いろいろな経験をして、充実した人生を送ることができていること、ご提供者とご家族の方に感謝しています。本当にありがとうございました。

最後に、早期発見が大切だということを知りました。1年に1回でもいいので、視力検査など、眼科受診が大切だということを皆様にお伝えしたくペンをとりました。目の手術が必要となり、辛かった私の意見です。



千葉県 80代女性より

ドナーさんにいただいた角膜を大事にして、今日まで何事もなく生活できるのもドナーさんのおかげ、毎日自分の好きな事を出来るのもドナーさんのおかげと、感謝の気持ちで生活しています。

これからの人生、精一杯元気に感謝の気持ちを忘れず生活していくつもりです。

ほんとうにありがとうございました。

神奈川県 60代女性より

角膜を提供していただいた方、ご家族の皆様、本当にありがとうございました。

私の左目は、手術前は自分の指すら見えなかったのですが、手術後は大きな字なら読めるようになりました。

先生からはこの先もっと見えるようになってと言われています。有り難いことです。

これからいただいた角膜を大切にしながら、私が移植のシステムに出来ることを考えていきたいと思います。ありがとうございました。

埼玉県 70代男性より

角膜のご提供ありがとうございました。

おかげ様で濁りがとれ、きれいな角膜を提供いただいた事に感謝しております。(執刀医もかかりつけ医もきれいな角膜だと言っていました。)

まだこれから眼内レンズの手術や、緑内障の治療もあり、完全復活には至っていませんが、日常生活は以前より向上しております。

本当に貴重な提供を受け、感謝の限りです。ありがとうございました。

埼玉県 50代女性より

角膜をご提供いただいてから一年がたちました。

お陰様で経過が順調との事で、手術担当の先生から手が離れ、現在は近所のクリニックに通っています。

弱視と言われ、元々明るさがわかる程度でした。目の濁りは年々ひどくなり、長い間目を隠すかのように虹彩レンズをつけて生活していましたが、今は気にする事なく外出できる様になり、先日は移植した目の方が裸眼で視力が良くなっていました。今迄で初めての事でしたので、とても驚きました。本当にありがとうございました。感謝しかございません。

毎日ドナー様への感謝の気持ちは忘れる事はございません。

本当にありがとうございました。

茨城県 60代男性より

この度は、角膜を移植していただきありがとうございました。

最初の角膜移植が上手くいかず2回角膜移植を受けることとなり、結果お二人の方に角膜をいただくことになってしまいました。

私の仕事は、日本の伝統工芸である着物を染める仕事です。

着物にもいろいろな種類があり、型紙を使って染める江戸小紋と言う染色をしている染職人です。

江戸小紋の特徴は、遠目には無地のように見えるくらい極小の文様を染めていきます。型継ぎでは、髪の毛1本の誤差を見極めなくてはなりません。そんな仕事ですから、目が見えないことは致命的なことでした。まだ以前のように見えてはいませんが、いただいた角膜で、日本の伝統工芸を守って行く所存です。

ありがとうございました。

東京都

80代女性より

この度、貴方様の大切なご家族の角膜を、私の目の中へお迎えすることになりました。

大変有難くお礼を申し上げます。

私は一人で暮らしておりますので、手術の為に入院で家を空ける際には、全てを整理して家を出ることになりますが、入院当日は小さな花瓶に挿した一本の風鈴草があまりにもきれいで、どうしても捨てることが出来ずに、帰宅した時の枯れた姿を想像しながら、玄関の棚に乗せて家を出たのでした。

やがて退院、帰宅して玄関のドアを開けた途端に私の目に飛び込んで来たのは、家を出た時のきれいなままの風鈴草でした。“私の帰りを待っていてくれたのね” 視力回復はまだ不十分ながら、心の底に届いた感動は今迄の私一人のものではなく二人分の感動になっている…と感じた一瞬でした。そしてこれからはドナーの方と、二人分の感動を全てで味わう幸せに気がつきました。

この幸せをくださった貴方様も、どうかどうかお幸せにお過ごしくださいませ、心からお祈り申し上げます。

本当に有難うございました。まずは感謝を込めてお礼まで。

東京都

60代女性より

角膜移植をしていただいてから20年が経ちました。

手術以前の長い痛みの日々から私を助けてくださったドナーの方。心から心から感謝の気持ちでいっぱいです。

ドナーファミリーの集いには毎年参加させていただいています。

ドナーのご家族、医療関係者そしてレシピエントのお話をお聞きすることで、多くの方々が繋いでくださった手術であると、改めて感謝と喜びが胸に込み上げてきます。

これからもこの贈り物を大事にしていきます。本当にありがとうございました。

千葉県

50代男性より

この度は、お金では買う事が出来ない貴重な角膜を、有り難う御座いました。

私は8年位前から角膜ヘルペスと春季カタルが同時に発症し、治っては再発を繰り返しているうちに、片眼の視力が0.01になってしまいました。片眼が見えないと遠近感が分からず仕事にも影響が出てしまい、会社の皆に迷惑をかけてしまっているため、2年前に角膜移植を決断し、やっと今手術を受けることが出来ました。これもドナーファミリー様のおかげで御座います。

本来であればお会いしてお礼を言うべきなのですが、できず申し訳なく思っております。最後にドナーファミリー様の健康を、心よりお祈りしてお礼の言葉といたします。

この度は本当に有り難う御座いました。

千葉県

70代女性より

小学校入学前、枯れた竹の細いドゲが右目の角膜に刺さり、弱視(0.02)になりました。以来長い間、眼帯生活をしておりました。不自由ながらも、勉強、運動、車の運転もし、生活しておりましたが、約5年前75歳の時、医師より「白内障と角膜移植の同時手術が出来ます」と言われましたので、熟考して角膜移植をする事にしました。おかげ様で視力が0.4迄に回復しました。視力と視野が良くなり、孫のお世話と車の運転が不自由なくできる様になり本当に嬉しいです。

これも一重に、ドナーファミリーお一人お一人のおかげで、感謝の気持ちで一杯です。先生他沢山の皆様にお世話になり、本当にありがとうございました。

これからは私の夫、身内の人々、友人、知人、他の人々に対して、献眼登録して下さる様に、活動をして行きたいと思っております。

東京都 60代女性より

昨年末に角膜移植手術を受けました。
今まで湯気の立ちこめたお風呂場状態の視界が、一気にクリアになりました。
提供いただいた方と、そのご家族の方々に感謝申し上げます。
視界がクリアになったとはいえ、まだメガネが作れない状態です。普通に文字が読める日を、楽しみにしております。

千葉県 20代女性より

ドナーの方の生前の臓器提供の意思、そしてそれを認めてくださったご家族の方々に、言葉には表せないほどの感謝の念を抱いております。
私自身、生まれた時から、右眼に良性の腫瘍があり、約20年間、見た目の問題と日々戦っていました。今回、角膜移植という形で、自分の今までの人生の中の最大の悩みを解決することができました。この度は、本当に本当にありがとうございました。

長野県 70代男性の息子さんより

ドナー様、ご家族の皆様へ
ドナー様とご家族皆様の、強い意思と深い理解のもと、大切な角膜をいただきまして感謝の気持ちでいっぱいです。
お父さんは約20年間、目の見えづらさとたたかっておりました。先生から移植をすすめられ、この度、角膜移植手術をさせていただきました。術後は大きな問題はなく、希望で満ちあふれています。
ドナー様、ご家族の皆様へ、お父さん本人はもちろんのこと、家族一同からもお礼を申し上げます。何物にも代えがたいものをいただき、本当にありがとうございました。
くれぐれもお身体に気を付けてお過ごし下さいませ。

東京都 80代女性より

今年も厳しいお暑さの夏でございます。お便り誠に有難うございました。早速でございますが私の左目は一昨年前に角膜移植手術を受けました。術後一年九ヶ月が経ちました。振り返りますれば緑内障の発作が突然起き治療しておりましたが痛みに堪えるのにも限界がきていた頃ドナー様、ドナーファミリー様のお陰をもちまして角膜移植の手術が成り立ちました。深く感謝申し上げます。
角膜移植手術の際には左目の角膜と虹彩と水晶体が癒着しており各々を切り放す手術及び水晶体を取り除く処置が行われました。その後には角膜の移植が成されました。術後今日迄、処方を受けながら徐々に視力は回復へ向っておりますが歩みが遅く、未だ角膜を縫い合せた糸は抜糸されておられません。抜糸がすみ、そして水晶体が入ることにより元の目の形態に戻ることが予想されますので希望を持って過ごしております。ここ数ヶ月前より日に2~3回左目が突然痛くなりますので、点眼し安静にして床で休み両目をとじて数時間両目を動かさない様にして居ります。そうしているうちに身体も動かせ周りも見える様になります。外出先で困らない様になるべく外出を控えての生活をしております。治療して下さいませ。誠に有難うございます。

東京都 60代男性より

ご献眼者様より頂戴いたしました角膜を左眼に移植させていただき、一年が経ちました。おかげさまで0.01だった視力が0.3まで回復しました。ご献眼者様、ご親族の皆様の善意に感謝申し上げます。
再び自動車の運転ができるようになり、老後の生活の不自由が減って残りの人生を豊かな気持ちで過ごせそうです。
ご献眼者様から頂戴した左眼を宝として大切に生涯を共にさせていただく所存です。

千葉県 80代女性より

ありがとうございました。
見えると言う事は、安心とともにしあわせです。

群馬県 20代女性より

この度は、とても大切な角膜をご提供くださいまして、心より厚く御礼申し上げます。

無事に角膜移植手術が終り、1年少し経過となります。定期健診で、とても順調ですと先生はおっしゃっていました。

私は、17才のころに、両目が円錐角膜を診断され、その頃、コンタクトレンズにて治療していましたが、年々悪化してきてしまい、移植手術を先生より薦めていただき、本当に移植手術が出来る日が来るとは…。本当に感謝しています。

こんなにもちゃんと見えた事が久しぶりで、とても感謝しています。

これからも、頂いた角膜を大切にしていき、治療に専念していきたいと思っております。

ご提供者様、またそのご家族の皆様、本当にありがとうございました。
温かいご支援に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

埼玉県 60代男性より

移植後、人生が大きく変わりました。とくに、生きがいが変わってきました。すでに66才の私はもともと、定年後年金で生活するつもりでしたが、今は熱心に按摩（保健医療）を勉強しております。うまく行けば、2026年3月国家試験に合格すれば、老人ホームなどの高齢施設にボランティアとして働くことが可能です。

ドナー提供者に感謝の気持ちを高齢社会に恩返ししたいです。

静岡県 70代女性より

令和6年2月に角膜移植術を受けました。15年前、右目がちょっと赤くなり、市内の眼科を受診しヘルペスがあるかも知れないので、ゾビラックスを処方され、一週間で見えなくなりました。ヘルペスではなく、角膜がキズだらけでした。何ヶ処か眼科をまわり、一度は良くなったのですが、黒目に濁りが出始め、これは悪くしたときの残骸なので治りませんと云われました。その後、濁りを止める焼灼手術を3回受けましたが混濁を治すには、角膜移植しかない知り、移植の申し込みをしました。移植まで2年位待つと云われていましたが、今年1月右目に白内障がでてきたので、レンズを入れる前に、角膜移植をしていただきました。術前に説明を受けた拒絶反応もなく、痛みもなく、最も気がかりだった混濁もとれ、すっきりした気持ちで毎日前向きにすごしています。あとは、白内障の手術を楽しみにしています。

今はいただいた角膜を大切に、好きな針仕事をし、残りの時間を無駄にする事なく、頑張っていきたいと思います。

私の未来を明るく切り拓いていただいたドナーの方、ご家族の方には心より感謝申し上げます。又、手術をしていただいた先生、スタッフの皆さんにも心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

長野県 50代男性より

ドナーファミリーの皆様には、ご清栄のことと存じます。

この度の「第27回ドナーファミリーの集い」ですが、研修のため参加できず、誠に申し訳ありません。

角膜移植を受けてから、一年半が経過しました。

幸い拒絶反応もなく、安定した状態です。

今も、手術直後と同様、生活の中で「見えていてよかった」と実感します。

これからも、ドナー様とドナーファミリーの皆様への感謝の気持ちを忘れず、いただいた角膜を大切にしていきたいと思います。

最後に、ドナーファミリーの皆様のご健勝を、心よりお祈り申し上げます。

山梨県 60代男性より

令和5年10月に角膜のドナーの提供を受けて移植手術をしていただくことができました。

少しずつではありますが、視力も回復してきており、手術をしたことが良かったと感じています。

これも角膜を提供してくださった方のおかげであると感謝にたえません。本当にありがとうございました。これからの生活においても、視力の回復に励み、併せて提供者の方への感謝を忘れずに生活したいと思います。

東京都 80代女性より

12年前に右目に角膜移植を受けたのですが、思わぬケガで、失明してしまいました。昨年12月にドナーの方が見つかり、左目の角膜移植を受けたのです。おかげで以前のようによく見えるようになりました。角膜移植を受けて、とてもよく見える幸せな日を感じております。

現在も定期的に病院に通っております。

高齢のために「ドナーファミリーの集い」には参加できませんが、提供してくださった方には感謝しかありません。

福島県 50代女性より

右眼角膜移植手術から5年が経過し、今年、左眼角膜移植手術から半年が経過しました。

両眼が乱視で文字を読むのが困難ですが、普通に生活できることに日々感謝しております。

角膜を提供してくださった御提供様やその御家族様、そして先生方や、病院に勤務されているすべての方々には、大変お世話になりました。

本当にありがとうございました。

神奈川県 80代女性より

今回二度目の角膜移植を受けさせて頂きました。

角膜を提供していただいた方とご家族様に心からお礼申し上げます。又手術をして頂いた先生にもお礼の気持ち一杯です。

お陰様で痛みから解放され心穏やかに暮らせる様になりました。

視力も前に比べ物が少しははっきり見える様になり不安な気持ちも薄らぎました。

年齢の事もありこれからの人生安心して過ごせます。

最後になりましたがご家族様のご多幸をお祈りし、又この尊い仕事に従事されているドクターや事務の方々に厚くお礼申し上げます。

東京都 80代男性より

ドナーファミリー様にいつも感謝のお気持ちをお話されておられる、K.K様に代わりまして、10年以上介護させて頂いていますヘルパーがご本人様にお気持ちをお聞きしながら代筆させていただきました。

3年前に左目の角膜移植手術をして頂きました。右目がその頃から水疱性角膜症になってきました。移植手術を受けた左目だけで3年間の生活となりました。この時から「お陰様で」とお話されながら、大切に目薬を一日数回の回数を遅れたりもなく正確に時間を守って点眼されておられました。左目の手術のお陰でだいぶ気持ちも前向きになられた様でした。良くコンサート等にも外出される様になりました。

念願が叶いまして、今年、令和6年2月に右目の角膜移植手術が受けられました。順調に回復されておられます。K.K様は「本当に移植手術を受けて良かった。ドナーファミリー様には感謝の言葉しかないねー」と笑顔でお話をされます。今回のメッセージにも「ありがとうございました」と書いて下さいと、お話をされました。

日々、前向きにお過ごしの方には、私も元気を頂いております。これからもお元気に社会参加して頂きたいと心から思います。

神奈川県 70代女性より

私は3年前に待機登録により、角膜の手術を受けられ、現在に至っております。角膜の移植手術は2回目になります。1回目は、十数年前より持病のヘルペスによる角膜の濁りによる視力低下で、移植の手術を受けています。

ドナーの方には、ありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。また、ずっと診ていただいているかかりつけのお医者様にも常日頃、感謝申し上げます。

三年経って、私は70才代で体力も抵抗力も落ちてきたのか、残念ながらせつかくいただいた貴重な角膜ですが、自病のヘルペス再発、拒絶反応・眼底の水のたまり等いろいろ病いが出て、お医者様による検診治療で病氣と闘っているのが現状です。

視力がだんだん落ちてきて歩きづらくなっていますが、幸い片方の目がよく見えているのでありがたいです。これからもすこしでも現状維持できるよう頑張りたいと思っております。

ドナーの方へ 貴重な角膜を本当にありがとうございました。

神奈川県 80代男性より

令和5年に、左眼角膜移植手術を受け、1年5ヶ月たちます。

左右の視力の違いはありますが、視野は大きく広がり、9月で85才になりますが、日常での運動部OB会、同期会出席や友人との旅行、継続している仕事へのチャレンジをおかげ様で出来るようになりました。

ドナーの方には本当に感謝しております。本当にありがとうございました。

千葉県 80代女性より

今回は、角膜を提供していただき、誠にありがとうございました。

提供していただいたお陰で、明るい光がさし込みました。本当にありがとうございました。

東京都 40代女性より

ご挨拶としてまず初めに
角膜のご提供をいただきありがとうございました。

今回で2回目の移植となり、私は生涯ドナー様の提供により沢山のことを見て感じる事ができています。これからもそうしてお力をいただくことに感謝の気持ちしかありません。

私は、右目の先天性緑内障の疾患があります。3歳のときから、3回手術を行い、1回目の手術後に再度眼圧が上昇し、4回目の手術を行いました。私は13年前に他界した父がおりまして、生前この目を気遣い、病院の通院には必ず一緒に来てくれました。ただ、移植を1回目行ったとき、父はもうこの世にはいませんでした。手術、経過は不安でいっぱいでした。でもいつも父は天国で見守っていると信じ、手術を決断し、結果、良い方向へと進んで今に至ります。

私はご提供したくてもできない身であることを心苦しく思います。今回御提供くださった御家族様に感謝の意を表します。

福島県 50代女性より

「私の眼の中には、大切な大切なもう1人の命が宿っている。」
と、朝目覚めの度に感じています。日々の中で思い出さない日はありません。
角膜を提供してくださったドナー様、ドナーファミリーの方々
一度もお会いした事もなく、こんなにも広い世界の中で、私に光を与えて
いただいた事、心より感謝致します。

私は角膜さんに名前も付けました。

いつも一緒にいられる、まだ私の眼の中で生きていらっしやると、本当に
思っています。

その位、眼の中に入る光が、毎日ちがうのです。私の心と同じなのです。
私の臓器で一番近くにいる角膜という命に、新しい光を運んでくれたすべ
ての方に、心より感謝申し上げます。



VOICES

—こえ—

ドナーファミリーからのお手紙

Letters from Donor Families

東京都

50代男性の奥様より

今年もドナーファミリーの集いの季節がやって参りました。
早いもので主人が亡くなって7年経ちました。
角膜を提供して、人のお役に立てているなら幸いです。
光を取り戻して、その方の生活が充実した日々を過ごされますようお願いしています。

千葉県

80代男性の奥様より

夫を亡くして約2年になり、悲しみは薄れるが寂しさが募り、つい独り言で話しかけたりする昨今です。
角膜が二人の男性に移植され、お二人ともお元気に「見える生活」を喜んでおられると、アイバンクの方からお聞きし、夫の眼が二人の方のお役に立ち、生きてると知りとてもうれしく思います。
自分も死を迎えた時には、ぜひ献眼したいと切に願っています。

千葉県

40代男性の奥様より

お盆の季節は主人が近くにいるような気持ちになります。
息子が20歳になったら、一緒にお酒を飲むのを楽しみにしていた主人。多趣味でたくさんの友達に慕われ、先々まで楽しい予定がビッシリでした。突然だったので、心残りも多かったと思います。主人は40代前半で亡くなり当時未成年だった息子は、もうお酒も飲める年齢に。
明日も生きているのは当たり前だと、思えなくなったあの日。
生前から臓器提供を望んでいた主人なので、角膜提供ができました。私も生きている今だからこそ出来る事をしたいと思い、アイバンクにも登録をしました。
これから先の人生、亡き主人からの遺言だと思って、日々後悔の無いように、自分らしく生きていきたいと思っています。

東京都

80代女性の息子様より

母が亡くなって早10年、母が提供した角膜は、きっと患者様のお役に立っていることでしょう。生前亡き母が目にした景色を、亡き母とともに見て楽しんでいるかもしれません。この10年の間、医療技術は飛躍的に進歩したと感ずります。iPS細胞を視神経に移植する等、今まででは考えられなかった治療法が次々と開発されています。しかしこれらの大半はまだ実験段階で、臨床までには時間がかかるのもまた現実です。一寸先は闇とは申しますが、目の不自由な患者様にとっては、その闇が永遠に続くのではという不安にかられることもありましょう。だからこそ医療従事者様、ドナー様及びドナーの家族様達とともにその闇の中に小さな希望の光をとます。そしてその小さな希望の光をたずさえて私達は、あたかも聖火ランナーのように、未来へと走り続ける。私も、ドナー家族として、その小さな希望の光をとます一助になればたらと願う次第です。

東京都

40代男性の奥様より

夫は今年の2月、特発性肺線維症という肺の病気で亡くなりました。2年ほど前、肺移植の必要性が出てきたときに、自分で肺以外の臓器を提供する意思を明示しました。

その後1年ほど苦しい闘病が続きましたが、最期の日、本人から聞かれたので角膜の提供が可能であることを伝えると「そうか、よかった」と、うれしいような、ほっとしたような表情でこたえました。自分が移植を望んでいたからこそ、誰かの役に立てることで報われたのだと思います。

角膜は二人の方に提供されたと聞きました。まだまだ悲しみは癒えませんが、夫は今もこの世界に存在し、きれいな景色を見ているかもしれないと思うと励みになります。

夫の願いをかなえ、私たち家族の励みにもなっている角膜移植に関わる全ての方に感謝します。本当にありがとうございました。

千葉県

40代男性の御父様より

人の為に役立って、うれしく感謝しています。

岩手県

40代女性のお母様より

今年も集いの時期なのかと思いました。

お盆でお参りにきてくれた娘の友達と思い出話をして、泣いたり笑ったりしました。怖い生徒会の副会長だったよねと話して最後はいつもターちゃんの瞳は今でもだれかの光になってるから嬉しいネと、皆で笑って思い出語りを終ります。亡くなって三年もたつのに友人達が娘の思い出を話してくれて嬉しいです。

どうか皆様も自信もって、明るい光に歩いて下さい。

千葉県

60代男性の娘様より

お父さん、またこの時期がやってきました。

アイバンクからお便りが届き、年に一度お父さんに手紙を書く初秋…。と言っても、最近の日本は夏がとても長く、秋があつと言う間に過ぎて行く様に感じています。

近頃、私は老眼が進んでいる様で、小さな文字がとても見難いです。今年初めて眼鏡を作りました。

でも、長年裸眼で視力の良かった私は、長い間眼鏡をかけていることに慣れません。いつも当たり前に見えている楽譜や本、スマホ等が見え辛くなることを実感し、お父さんの献眼が、とても尊いことだったと感じています。

優しく思いやりのある眼で、どなたかの視界を照らしているって、とても素晴らしい事!!

どうか、その眼でいつまでも私達を見守って下さいね。

DONOR FAMILY DAY

第27回 ドナーファミリーの集い®

2024年10月27日(日) 於KDDIホール

共同開催：東京歯科大学市川総合病院 角膜センター・アイバンク、
一般財団法人 視覚健康財団・アイバンク

協力バンク：(公財) 静岡県アイバンク、(公財) 山形県アイバンク、
(公財) 福井県アイバンク、(公財) 兵庫アイバンク、
京都府立医大アイバンク、東京大学医学部附属病院 組織バンク、
北里大学病院 骨バンク、(一社) 日本スキンバンクネットワーク

後援：厚生労働省、日本角膜学会、(一社) 日本再生医療学会、
(一社) 日本抗加齢医学会、(公社) 東京都眼科医会、
東京麻布ライオンズクラブ、(福) 日本点字図書館、
(公財) 日本テレビ小鳩文化事業団、(公社) 日本臓器移植ネットワーク、
東京視覚障害者ランニングクラブ

協力：児童劇団「大きな夢」、(協) 日本俳優連合、
特定非営利活動法人 日本ブラインドマラソン協会、日本両棲類研究所、

[voices~こえ~] 協力：東京歯科大学市川総合病院 角膜移植患者の会

第27回 ドナーファミリーの集い® 実行委員会



本冊子に掲載のお手紙は、東京歯科大学市川総合病院 角膜センター・アイバンク
および (一財) 視覚健康財団・アイバンクに寄せられたお手紙をご紹介します。
おります。

献眼をするには

献眼のご意思がある場合は、下記の連絡先までご連絡ください。献眼登録をしていない場合でも献眼は可能です。ご家族や医療従事者から、献眼の希望をご連絡いただくことで、コーディネーターが適応確認や処置の流れについて、情報提供を行い、できる限りご意思を尊重できるよう対応致します。

ドナー情報・献眼に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

[千葉の方はこちら]



東京歯科大学市川総合病院 角膜センター・アイバンク

連絡先 **047-324-1010** (24時間対応しております)

[東京の方はこちら]



一般財団法人視覚健康財団・アイバンク

連絡先 **03-3226-8033** (24時間対応しております)